

令和6年の厄除け

※ただし厄年の年齢は「数え年」

男 性			女 性		
前厄	本厄	後厄	前厄	本厄	後厄
平成13年生 24歳 み	平成12年生 25歳 たつ	平成11年生 26歳 う	平成19年生 18歳 お	平成18年生 19歳 いぬ	平成17年生 20歳 とり
昭和59年生 41歳 ね	昭和58年生 42歳 お	昭和57年生 43歳 いぬ	平成5年生 32歳 とり	平成4年生 33歳 さる	平成3年生 34歳 ひつじ
昭和40年生 60歳 み	昭和39年生 61歳 たつ	昭和38年生 62歳 う	昭和64年生 平成元年生 36歳 み	昭和63年生 37歳 たつ	昭和62年生 38歳 う
			昭和40年生 60歳 み	昭和39年生 61歳 たつ	昭和38年生 62歳 う

男・女 ◎幼児4歳の厄年 令和3年生れ(うし)	男・女 ◎十三詣り厄除け 平成24年生れ(たつ)
----------------------------	-----------------------------

・厄年のなかでも「男の大厄42歳、女の大厄33歳」は、昔からとくに注意すべき年とされてきました。厄年は現代の生活においても人生の転換期に当たり、心身共に調子を崩しやすい時といえます。

・なお「数え年」とは、誕生した時を1歳と数え、やがて初めてのお正月が来ると2歳、以後もお正月を迎えるごとに年齢を重ねていくというわが国古来のかぞえ方です。そこには新年を迎えて、神様から新たにいのちをいただくという祈りがこもっているのです。

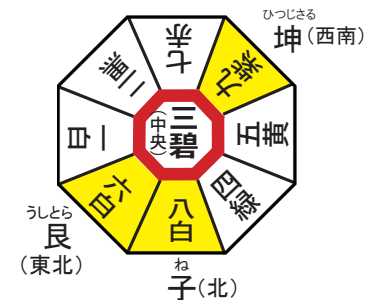
→「数え年」の求め方：ご自分の満年齢に、誕生日前には2歳、誕生日後には1歳を加えれば「数え年」となります。

令和6年の方位除け

さんぺきもくせい 三碧木星 (中央)	はっばくどせい 八白土星 (北)	ろっぽくきんせい 六白金星 (東北)	きゅうしかせい 九紫火星 (西南)
昭和9年生れ	昭和4年	昭和6年	昭和3年
昭和18年生れ	昭和13年	昭和15年	昭和12年
昭和27年生れ	昭和22年	昭和24年	昭和21年
昭和36年生れ	昭和31年	昭和33年	昭和30年
昭和45年生れ	昭和40年	昭和42年	昭和39年
昭和54年生れ	昭和49年	昭和51年	昭和48年
昭和63年生れ	昭和58年	昭和60年	昭和57年
平成9年生れ	平成4年	平成6年	平成3年
平成18年生れ	平成13年	平成15年	平成12年
平成27年生れ	平成22年	平成24年	平成21年
令和6年生れ	平成31年 令和元年	令和3年	平成30年

古来、星回り（自身の星が在泊する方位）が、中央・子（北）・艮（東北）・坤（西南）のいずれかの方位に在泊する年は、とくに注意すべき年と言われられてきました。

※上表の「生まれ年」は、新暦の立春から翌年の節分までを一年とみなす「節切り」によります。



《令和六年 九星方位図》